

自己評価及び外部評価結果

1. 事業所概要

事業所番号	1473400529	実施年度	令和6年度
法人名	株式会社アイシマ		
事業所名	グループホームはなもも		
所在地	(246 -0026) 神奈川県横浜市瀬谷区阿久和南 3-25-1		
サービス種別	■認知症対応型共同生活介護 ■介護予防認知症対応型共同生活介護	定員	計 18名
		ユニット数	2ユニット
自己評価作成日	令和6年11月21日	評価結果 市町村受理日	令和7年2月6日

2. 運営推進会議開催日時・場所

日 時	7年1月21日 10時 ～ 11時	場 所	グループホームはなもも談話室
-----	-------------------	-----	----------------

3. 運営推進会議メンバー

区分	委員分野・主な役職等	人 数
委員	利用者又は利用者の家族	1人
	地域住民の代表者	1人
	当該サービスに知見を有する者	人
	市の職員又は地域包括支援センターの職員	1人
事務局	管理者	1人
	計画作成担当者	1人
	介護従業者	人

4. 事業所の特徴

グループホームはなももは静かな緑に囲まれた場所に位置しており室内は外の光が差し込み明るく広々としています。その中で入居者様はゆったりとした時間を過ごされ落ち着いた生活を送って頂いております。毎日の生活の中でその方に合ったペースで過ごして頂き、また自己決定する場面を多くもって頂き自立した生活を送る事が出来るように支援しています。医療と連携を図りながら安心して生活を送る事ができます。働いている職員も勤務年数が長い職員も多いので入居者様やご家族様とも良好な関係性作りが出来ています。職員同士や入居者様とは家族のような関係でもあり、皆様外出から帰られ、はなももの建物が見えると「見えてきたね」「戻ってきたね」等おっしゃられています。またホームの理念でもある「私の家はここだよと笑顔で答えられるホーム」となっております。会社全体で勉強会や研修も多く実施しており、身体拘束、虐待、接遇についても勉強したりホーム内でも毎月カンファレンスで話し合っています。

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 1階はな ユニット

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関やワーカー室内や事業所理念を掲げており、出勤時や業務中等常に目に触れるように意識付けを行っている。年度末には職員全員にその年を振り返り反省や意見を提出してもらい理念に沿った翌年度の目標を提出してもらいその中から目標を設定し実践に繋げている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で自治会や包括の方に地域の行事の状況をお伺いしている。また、はまなすの会も代表の方のご協力の上毎月参加しご本人たちの楽しみとなっている。地域清掃には利用者様も一緒に参加させて頂いている。	周辺の事業所と一緒に運営推進会議を行う事ができれば他事業所との方の与交流や情報交換ができるのではないかと思います。制度上の問題もあるだろうが、お互いに行事等で交流をする事で地域の方とも幅が広がるのではないかと思います。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議でホーム内で起きたヒヤリハット等をお伝えし地域の方や関係者の方に認知症の知識や取り組み、起こっていることを理解していただけるよう努めている。また行事等もお伝えしはなももについて理解を深めている。	・地域の代表者として来た自治会の方がグループホームの室内や雰囲気を知る事が出来て良かったと言っていたことがあった。運営推進会議でグループホームを知る事ができていると思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役所の各課と随時連絡を取り合うようにし連携を図っている。保護担当の方とは受診時や訪問時、電話等で状態の報告や実情をお伝えしている。	包括や地域、民生委員や保護の担当者等とは連絡を良く取り、顔なじみの関係ができていると思うので区役所の運営推進会議の担当の方等が参加していただくのはなももをもっと知ってもらうのにいいのではないかな。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束に関する法人独自のマニュアルを作成シフト職員には研修やカンファレンスを通じて周知を図っている。身体拘束委員をホーム内で結成されており、身体拘束について検討したり、不適切なケアがないか話し合っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会が作成されており、不適切なケアの芽を早期に摘むことが大切だと思います。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体で虐待防止関連の講習会・研修・勉強会にて学ぶ機会を設けている。気づかぬうちに虐待にあたっていないか接遇やケア方法の見直しを行っている。また、必要に応じて面談を行い、虐待の防止に努めている		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待や身体拘束をもし自分の家族がされていると思うととても悲しいですね。認知症の方が大変なのは分かりますが、今後も防止に努めてほしいです。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	成年後見人を利用されている入居者様が居るため、後見人制度について周知している。物品購入等について相談や報告を行っている			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族・本人とお会いし、不安や質問に答えながら、コミュニケーションをとりながら充分納得していただいた上、契約をしていただくようにしている。また、ホーム側からも積極的に質問することで安心して入居して頂けるよう対応している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様とは密に連絡を取り、メールでの連絡を頂き、気軽に意見が言える環境作りを心がけている。苦情、不満が出た際は早急に情報共有し管理者が対処し解決出来るようしている。		A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に家族アンケートや意見をお聞きする機会があるといいと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンスはもちろんの事、それ以外にも管理者主任が普段の業務の中でも職員に声を掛けて職員の意見を積極的に聞くように心掛けている。また、定期的に面談を実施している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の家庭事情や体調を考慮し、勤務については毎月希望休を書いてもらい希望に沿った勤務を組んでいる。勤務態度や努力についてはカンファレンスで全員の前で評価し意欲の向上に繋がるような声掛けをしている。家庭の事情を考慮しながら働きやすい環境作りを心がけている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長く勤めてくれている職員さんが今後もはなももで働きやすいようにしていったほしいです。はなももは長く勤めている方が多いと思うので。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会や外部研修に参加できる機会を設け、スキルアップを図っている 研修参加後は報告書や資料を提出 全職員が閲覧出来るようになっている。 また法人内の教育委員会が中心となり、職員の教育に取り組んでいる		A.充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後もオンライン研修や実際に対面で行っている研修に色々な職員さんが参加して学んでいく場面があると良いと思います。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム連絡会には積極的に参加し情報交換をし、また悩みについて話し合ったり交流していくことができサービスの質の向上に役立っている。ブロック会で実施している研修にも参加している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	共に生活していく家族として役割分担を各々持って頂き、ご自分のできる事はして頂いている。支援する側、される側と分かれる事なくひとつの家族のような関係を築くことが出来ている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族やご友人に手紙をかいいたり電話をしたりして馴染みの関係が継続できるように支援に努めている。また、ドライブがてらご本人の生活区域だった場所を走り昔を思い出せるようにしている。	コロナやインフルエンザの流行で面会が難しい所もあると思うが、可能な限りで状況に合わせながら交流が途絶えないようにしていくことが出来ると思う。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	改まってご本人にお伺いすると答えにくい事や言葉に詰まってしまう事がある為、職員に普段の生活の中で対話する時間を多くもち、その中でご本人の要望や意向を聞き出す機会を増やすようにしている。また、ご家族様にも状況を報告していく中で現在の問題点や課題を一緒に検討し、その上で今後どうしていくか検討を重ねている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディ	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラン作成時にはご本人様とご家族様に必ずご意向や意見を伺い、プランの作成をしている。カンファレンスではプランの見直しや、実施状況、確認を行い次	以前は行っていなかった取り組み(御家族様に意向を聞く用紙の作成)ができた事は良い取り組みであると思う。	A.充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後もケアプランはご家族様やご本人のニーズを聞きながら、計画作成だけでなく全体で話し合っ取り入れていってほしいです。

		アを反映し、現状に即した介護計画を作成している		のプランへ繋げている。また、日々の入居者様の何気ない一言や行動を職員から教えてもらいご本人の今の状態に合わせたケアプランの作成をしている。			
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットの介護記録に個々の生活状況を記録している。気づきや申し送り等を記入した業務日誌や毎日のチェック表を通して情報を共有している。勤務開始時の申し送りも行い情報の確認を義務付けている。		㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットを使用することで全国平均から事業所の問題を取り上げ分析できます。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診医、訪問看護、訪問歯科、訪問理容、訪問マッサージが入っており、健康管理に努めている。コロナウィルス感染拡大の為外出やできない為風の音からの配食が増え外食気分を味わって頂いている。	アイシマは往診医に加えて皮膚科や眼科も対応してくれているので家族は安心していると思う。また、提携病院や協力医療機関も多いので安心して過ごしていける。このような時期なので配食で外食気分を味わい、刺身も食べらるのもうれしいと思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラザの図書館を定期的に利用したり、地域の方と交流できるように図っている。地域の行事に参加することはなかなか難しいことも多いが御家族や地域の方の協力を得ながら参加できるようにしている。	毎回地域の行事に参加することは難しい事もあると思うが、少しずつ色々な所に顔を出して参加して顔なじみの関係ができればいいと思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用契約時ご本人の状態からご家族と相談し担当医の決定をさせて頂いております。担当医以外にも必要に応じて以前通っていたクリニックや病院へ通院介助を行い、適切な医療が受けられるようにしている。また、体調がすぐれない場合や感染症が発生した際もすぐにホームに担当医が来て検査、診断、薬の処方を行い迅速に対処する事ができている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	協力医療機関と情報交換を行い入院や退院の流れ、方法を統一しスムーズに対処できるように連携を取っている。また、管理者主任はこまめに連絡を取り、ご家族と病院の話し合いにも積極的に参加させて頂き、今		㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診の依頼や入院の際、スムーズな退院に向けて協力医療機関と情報交換をしています。ご家族様に報告をし安心して頂くようにしています。

				後の方針について検討して適切なケアを行えるようにしている。			
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にターミナルケアについて説明するが、必要時にも再度説明を行っている。家族・看護師・往診医・主任・管理者で話し合いをし関係者の合意を得て支援するようにしている。事業所でできる事を十分説明している。その後カンファレンスではチーム内で情報の共有や対応方法について検討を行う。		㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の心身の負担もあると思いますが、住み慣れた場所で最期を迎える事ができるのは家族にとってとても安心できることだと思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事故発生時のマニュアルを作成している。職員がいつでも閲覧でき場所に置いている。救命訓練は定期的の実施したり、職員は区役所で行われる指導会に参加し全職員が同レベルの対応ができるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2階火災、地震、水害想定防災訓練を行っている。災害時用に3日分の非常食、飲料水の備蓄をしている。食料については本社で期間の管理もしており、定期的に交換し災害時に備えている。災害時用と感染時用のBCPも作成しており、業務の中で訓練を実施している。	もう近い将来いつ来てもおかしくない災害に備えて備蓄品やBCP、訓練も定期的に行っており、会社としての取り組みもされているので安心だと思う。避難訓練等は地域の方が参加してもらえるようにしてほしい。	㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な訓練を実施したり、地域の避難訓練に参加していくのもとても大切な事だと思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声の大きさ、言葉遣い、排泄、入浴等のプライバシー配慮については、入職時にオリエンテーションを行なっている。業務の中でもその都度指導しています。勉強会や研修で人権やプライバシーについて学ぶ事もあり研修報告として問題をあげて全職員が周知している。		㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修の実施と、レポートの提出があり、会社での取り組みがしっかりできています。今後も尊厳を守り、安心して生活できるようにしてくださいとお言葉を頂きました。

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	その日の個々の体調や様子に合わせ職員のペースや都合に合わせるのではなく入居者様のペースで過ごして頂くよう心掛けています。居室で過ごされたり、書き物をされる方、テレビを見て過ごされる方と各々ご自身のお好きな過ごし方をして頂いている。入浴も無理強いすることなくご気分や体調に合わせた対応をしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事のメニューは決まっていないので、その日に入居者様に食べたい物や話題に挙がった物を提供している。食事の準備や片付けも一緒に行い、協力しながら食事を楽しい時間としている。また、風の音からの配食も多く、普段食べられない物も召し上がって頂いている。		㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	配食や刺身、パンの配達もあり、食事は人間の大きな楽しみだと思います。今後も継続していけるといいと思います。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ひとりひとりの食事や水分量を毎日記録しており、栄養状態の把握に努めている。食事量や水分量が低下するようであれば、ご家族様に聞き取りし、お好きな物や食べやすい物を提供し食事量や水分量の確保に努めている。また、栄養士による献立のチェックも行っており、栄養指導を受けている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の習慣を中心に毎食後口腔ケアの声掛けと必要に応じた介助を行っている。週1回の訪問歯科では口腔内のチェックや義歯制作や抜歯等治療もできるが、ご家族やご本人の相談しながら治療にあたっている。		㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誤嚥性肺炎にならない取り組みやケアができているのだと思います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表を使用し、個々に排泄パターンを把握している。ただ排泄表を付けて終わりにするのではなく、どの時間に排泄量がふえるのか等カンファレンスで検討する材料とし、入居者様にとって気持ち良く生活して頂けるような排泄ケアを心掛けている。自分の出来る所まで		㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄に関してはデリケートな部分であり、きっと最期まで自分の力でトイレでしりたいと思うのが当然だと思います。今後も利用者様の想いを汲み取っていいと思います。

				はして頂き、過剰な介助をしないようにしている。			
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	曜日や時間は決めずにその日にご本人様に気分や体調を伺いながら入浴して頂いている。無理に入って頂くことはせず、ご気分が乗らない時には時間や日にちをずらし柔軟な対応を心がけている。またゆず湯やしょうぶ湯など季節を感じて楽しんで入浴して頂けるものを実施している。浴槽をまたぐのが困難な方は2人対応で入浴を行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入室時間や消灯時間は決めておらず、今までの習慣やその日の体調によってご本人様に任せている。冬には足の冷えている方には足浴を行い、良く眠れるように支援を行っている。リビングでテレビを見るかたもいらっしゃれば、自室でテレビを見る方もおりお好きなように過ごして頂いている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のファイルに服用されている薬の薬情が入っており、作用や目的、副作用等が記載されている。薬剤師が定期的に訪問し、聞き取りを行い薬についての不安や異変についても相談する事ができる、また、薬剤師から居宅療養管理指導書を毎月受け取っており、薬について周知確認している。		㊤ 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬に不安なときは薬剤師に相談しているので家族も利用者も職員も安心できます。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族に伺い入居前からの趣味や得意なことを継続できるようにしている。個々にできること、好きなことでその方だけの役割を持ってお手伝いをして頂いたり、外に散歩に出ることが楽しみな方が多いので、日々の楽しみとして散歩に出ることで気分転換も図っている。	ここに運営推進会議で来ると利用者③は各々好きなようにすごされていて、お手伝いをしている方や、趣味の作業をしており、家で過ごしているようでとても良い光景だと思っている。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	暑い日にはおやつになにが食べたいかお聞きし、近くの薬局に皆さんで買い物に行き選んで購入していたり、本屋に行って本を購入したり図書館に行って本を借りて読まれている。	外出行事も多く、行事だけではなく買い物支援や図書館等に行く支援は素晴らしいと思う。少ない人数の職員で外出も大変だと思うが、やっぱりこういった所に入ってお寿司を食べたりできるのは良い取り組みだと思う。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は事業所で金銭預かり管理を行っていないが、必要なものがあればその都度立て替えをし、用意している。以前外出ができていた時には立て替え金からご自身で支払いをして頂き感覚を忘れないようにしていた。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自分からお電話をしたいとおっしゃる方もいれば、遠慮されている方もいらっしゃるので積極的にこちらからお声掛けをさせて頂いている。また、職員が話した際もご本人様に代わって話して頂き、定期的にご家族様にお手紙を書いて頂くように便箋を用意し書いて頂くようにしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の行事の写真やカレンダー等、入居者様の作品の展示品を飾っている。リビングには畳スペースとテレビを囲んだソファがあるのでくつろいで頂いている。散歩中摘んだ草花等を花瓶に挿して、居室や玄関に飾られる方もいる。また、感染症予防の為に空気の通り道を作って常に換気を行っている。		㊟ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・はなももはいつも明るくきれい、排泄物の匂いもしないと言って頂いています。壁面作りも利用者様と一緒に作っています。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一対一での対話を大切にし、想いや希望を表すことができる雰囲気づくりを心がけている。日常生活の中では食べたい物や更衣時の洋服等を選んでいただいたり、大きな分類での説明では難しい方には具体的に選択肢を提供し、ご本人の想			

				いを伺うことができるように心がけている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	A㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には事前の聞き取りやアセスメントの資料から生活歴や習慣等を把握しケアや支援を行っている。またご家族様から日々情報収集を行い、毎日聞いていた CD やお好きな歌などを伺い食事時に歌ったり曲を流している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタルチェックや様子観察で、普段と違う点などを、主治医・看護師等に訪問時に相談したり、申し送り等で職員が留意する等、健康・安全に過ごしていただけるようにしている。		㊤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なにか体調に変化があればすぐに対応し、家族に報告しているので安心して頂いています。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	起床時間や就寝時間、食事時間に決まりはなく、ご自身の今までの生活リズムに合わせた生活して頂いている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には自宅で使用していたタンスを居室に置いたり、ご自身のお好きな物(写真や仏壇、絵やぬいぐるみ等)をレイアウトして頂き自宅のように落ち着いて生活を送れるようにしている。		㊤ 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	認知症の進行共に居室の環境整備を行う事もありますが、出来るかぎりプライベートの空間を大切にし、ご本人が安心してリラックスできる環境を提供していきます
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員と近くのスーパーへ買い物に出かけたり、ご家族と外出もされている。地域の神社に初詣に出かけたり、夏祭りにも参加している。	認知症になっても自分のいきたい所に行きたいと伝え、希望通りに出かけることができるのは幸せだと思う。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活の中で個々に心身の状態に合わせた作業を行って頂きホームの中で役割を持って頂いている。また、色々なレクリエーションやアクティビティを提案している。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会 話のひと時や、活動場面を日々の暮 らしの中で得ることができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	職員はレクリエーションやアクティビ ティの中でご本人の笑顔や対話を引 き出せるように情報収集し好きな 芸能人や歌手の話をしながら、積極 的に会話に参加できるように支援し ている。また入居者様同士でも会話 や本の貸し借りも行われ助け合う場 面もみられている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	その方に何が出来るのかを見極め、 何でも職員が行うのではなく個々に合 った生活が送れるように支援していき ます
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々と関わったり、交流することがで きている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	散歩では畑の方や犬の散歩をして いる方と話をしてみたり、初詣の参 拝者や夏祭りに参加している他の施 設の方々と話をしたりしている。	昨年もお伝えしたが、キャラバンメイトに なることで地域の方と交流する機会が増 えると思うので積極的に受講していって ほしい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることができ ている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様の中には親しみを込めて 職員をあだ名で呼んだり、互いに悩 みや相談をし馴染みの関係を築く事 が出来ている。	家族アンケートを見て、ご家族の方からは安 心して任せる事が出来、満足している、概ね 満足の方がほとんどだった。ホームの中を見 てもいつも穏やかな空間が流れており、職員 さんも長く勤めていたり、近くの方が働いてい るので自治会の方とも顔なじみの為交流がで きている。	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	高齢化していきっており、重度化の傾向に ありますが、今後も御家族様と密に連絡 をとりながら利用者様、家族の方が安心 して生活できるホームを継続していきたいです

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール 2 階もも ユニット

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I .理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玄関や2階事務所内にも事業所理念を掲示しており、いつでも職員の目に入るようにしている。カンファレンス等で検討、ケアの見直しを入居者様にとって心地よい環境づくり、日々のケアを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議で自治会や包括の方に地域の行事の状況をお伺いしている。また、はまなすの会も代表の方のご協力の上毎月参加しご本人たちの楽しみとなっている。地域清掃には利用者様も一緒に参加させて頂いている。	周辺の事業所と一緒に運営推進会議を行う事ができれば他事業所との方の与交流や情報交換ができるのではないかと思います。制度上の問題もあるだろうが、お互いに行事等で交流をする事で地域の方とも幅が広がるのではないかと思います。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	㊤A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議でホーム内で起きたヒヤリハット等をお伝えし地域の方や関係者の方に認知症の知識や取り組み、起こっていることを理解していただけるよう努めている。	・地域の代表者として来自治会の方がグループホームの室内や雰囲気を知る事が出来て良かったと言っていたことがあった。運営推進会議でグループホームを知る事ができていると思う。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	役所の各課と随時連絡を取り合うようにし連携を図っている。保護担当の方とは受診時や訪問時、電話等で状態の報告や実情をお伝えしている。	包括や地域、民生委員や保護の担当者等とは連絡を良く取り、顔なじみの関係ができていると思うので区役所の運営推進会議の担当の方等が参加していただくのものはなをもっと知ってもらうのにいいのではないかな。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修・講習会・勉強会でも身体拘束について学ぶ機会がある。ホームでも離床センサーの使用等はあるが、身体拘束につながらないようカンファレンス等で職員に周知を図っている。また気付かず身体拘束が行われていないかという点も日々確認やカンファレンスで話し合いをしている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	委員会が作成されており、不適切なケアの芽を早期に摘むことが大切だと思います。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止関連の研修・講習会・勉強会にて学び、接遇に関しても自分だったら、自分の家族だったらどうかという点からも職員間で話し合いを行っている。またストレスに感じること等職員間で気軽に話ができる環境づくりにも努めている。		㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待や身体拘束をもし自分の家族がされていると思うととても悲しいですね。認知症の方が大変なのは分かりますが、今後も防止に努めてほしいです。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会社主催の勉強会や外部研修から権利擁護についての制度を学ぶ機会を設け、職員にも情報を伝えている。疑問が出た際は職員や管理者と確認、勉強している。必要に応じてご家族様や役所へ相談を行っている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様・ご本人とお会いし、不安や質問に答えながら、十分納得して頂いたうえで契約をしていただくようにしている。また、ホームからもご本人についていろいろとお伺いすることで安心して入居していただけるようにしている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染拡大防止のため家族会は書面にての開催になっているが、アンケートにご協力いただき、運営に反映されている。また入居者様にも日々の会話の中で意見を伺い、ご家族様にも電話はメール等も活用し気軽に意見を言いやすい雰囲気づくりを心がけている。		㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的に家族アンケートや意見をお聞きする機会があるといいと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスでは全員が意見を言いやすいように管理者・主任から意見を求めている。個々に話を聞いたり相談に乗ってもらうことで職員の意見や提案を聞いている。職員が話をしやすい雰囲気づくりに努め、聞いた意見や提案を運営に反映させている。			

11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	シフト表作成は事前に希望休を書いてもらい、希望に応えられるよう調整している。職員と関わる中で良いところは評価、感謝の言葉をかけることを心がけ、研修の情報提供や参加依頼についても個々の学習や向上心が持てる機会を提供している。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	長く勤めてくれている職員さんが今後のはなももで働きやすいようにしていってほしいです。はなももは長く勤めている方が多いと思うので。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	社内の勉強会はリモートで参加しやすく、職員は外部研修や内部研修に積極的に参加している。学んだことをレポートや報告にてみんなに伝えホームのレベルアップを図っている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後もオンライン研修や実際に対面で行っている研修に色々な職員さんが参加して学んでいく場面があると良いと思います。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム連合会やブロック会に参加し情報交換をし、また悩みについて話し合ったり交流していくことができサービスの質の向上に役立っている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の情報をいただきながら、一対一で対話をする機会を積極的に設け、少しでも不安をなくし安心して笑顔で生活することができるよう心がけている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族だけでなく、ご友人からの電話の取次ぎやオンライン面会も実施している。感染対策をして頂いてのホームでの対面面会も可能となっている。、	コロナやインフルエンザの流行で面会が難しい所もあると思うが、可能な限りで状況に合わせながら交流が途絶えないようにしていくことが出来るといいと思う。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人と一対一での対話する時間を積極的に設けたり、ご家族様から情報をお聞きすることで希望・意向の把握に努めている。また表情やしぐさ・声色等から真意を推し量り職員間で情報を共有し、入居者様の意向に沿えるよう検討、支援方法の確認をしている。			
----	----------	--	--	--	--	--	--

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族様からの要望を伺い、日々のご本人の様子からニーズや課題点を見つけ、ご本人がより良く暮らしていくことができるようカンファレンスで話し合い、見直し、作成している。また主治医・訪問看護師の助言を聞き介護計画を作成するよう心がけている。	以前は行っていなかった取り組み(御家族様に意向を聞く用紙の作成)ができた事は良い取り組みであると思う。	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後もケアプランはご家族様やご本人のニーズを聞きながら、計画作成だけでなく全体で話し合って取り入れていってほしいです。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットを利用しその中に一日の過ごし方や食事、水分、排泄、バイタル、体重、状態について細かく記録している。他の職員はタブレットを確認することでその方の情報が把握でき、また介護計画に基づいた生活を送ることができるか確認することができている。		㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	タブレットを使用することで全国平均から事業所の問題を取り上げ分析できます。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診医、訪問看護師等との連携を図り健康管理に努めたり訪問マッサージとの連携でご本人の痛み等苦痛の軽減や筋力低下の予防に努めている。	アイシマは往診医に加えて皮膚科や眼科も対応してくれているので家族は安心していていると思う。また、提携病院や協力医療機関も多いので安心して過ごしていける。このような時期なので配食で外食気分を味わい、刺身も食べらるのもうれしいと思う。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアプラザの図書館を定期的に利用したり、地域の方と交流できるように図っている。地域の行事に参加することはなかなか難しいことも多いが御家族や地域の方の協力を得ながら参加できるようにしている。	毎回地域の行事に参加することは難しい事もあると思うが、少しずつ色々な所に顔を出して参加して顔なじみの関係ができればいいと思う。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内科・皮膚科・精神科・眼科・歯科の往診があり、また緊急性や状態に応じて希望の病院に受診することも可能となっている。ご本人・ご家族の希望に応じ受診している。電話での医師からの指示を受けることも可能となっている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院する際に病院側に入居者様の情報を伝えている。病院に電話をしてご本人の状況を把握し、事業所内での対応可能な段階で早期に退院できるよう相談している。また主治医往診や訪問看護もあり、退院後にホームで対応できる体制も整っている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	受診の依頼や入院の際、スムーズな退院に向けて協力医療機関と情報交換をしています。ご家族様に報告をしあんして頂くようにしています。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	対応方針は定めており事前にご家族様に積極的に説明している。重度化された場合には事業所でできることを十分説明し、ご本人・ご家族様の意向を確認して同意書を作成している。ご家族・看護師・往診医・管理者・主任で話し合いをし関係者の合意を得てチームケアにて後悔のない終末期を送れるようにしている。		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の心身の負担もあると思いますが、住み慣れた場所で最期を迎える事ができるのは家族にとってとても安心できることだと思います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時の対応や連絡対応等一人一人に指導している。応急手当や初期対応のマニュアルにて周知できるようにしている。救急搬送時には本人情報がスムーズに答えられるよう個人情報ファイルに添付してある。また人口呼吸法・AED・応急手当等身につけるよう訓練・講習を受けている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	防災機器等使用方法を機器のそばに掲示し・いざというときにも使い方が分からなくならないようにしている。災害時の訓練も行っている。非常食・飲料水の備蓄品も用意してある。	もう近い将来いつ来てもおかしくないか災害に備えて備蓄品やBCP、訓練も定期的に行っており、会社としての取り組みもされているので安心だと思う。避難訓練等は地域の方が参加してもらえるようにしてほしい。	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な訓練を実施したり、地域の避難訓練に参加していくのもとても大切な事だと思います。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声の大きさ、言葉使い、排泄、入浴等のプライバシーの配慮については入職時にオリエンテーションを行い業務の中でもその都度指導している。勉強会や研修で学ぶ機会もあり		☒ A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修の実施と、レポートの提出があり、会社での取り組みがしっかりできています。今後も尊厳を守り、安心して生活できるようにしてくださいとお言葉を頂きました。

				自分だったら、自分の家族だったらと 考え対応している。			
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人のペースやその日の体調、意欲に合わせて支援している。入浴や食事についてもご本人の希望を伺ってから決めるようにし、好きなことができるように塗り絵をお渡ししてみたりといった提案もしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	好き嫌いを把握しお好みに合うように食事を提供している。嚥下状態に応じた提供方法やご本人様の希望をお伺いし食べやすい形態で提供している。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	配食や刺身、パンの配達もあり、食事は人間の大きな楽しみだと思います。今後も継続していけるといいと思います。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事・水分チェック表に記入し把握している。分量や食事形態も個々に合わせ安全に接收していただけるように熱さにも留意している。水分摂取量が少ない方にはゼリーも提供している。管理栄養士による献立チェックもあり、栄養バランスの指導も受けている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に必ず口腔ケアを行っている。ご自身でできる部分はご自身でしていただきその後は介助し口腔内の清潔を保持している。食前には嚥下体操や唾液腺のマッサージを行ったり、日常定期的に歌を歌ったり対話の機会を多く設け、口を動かすことでいつまでも口から食事を楽しむことができるようにしている。		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誤嚥性肺炎にならない取り組みやケアができているのだと思います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に排泄表のチェックを行い排泄パターンの把握に努めている。声掛けや排泄の介助も行っている。夜間は歩行状態に合わせてポータブルトイレも使用していくことでトイレでの排泄ができるようにしている。トイレ内		㊤. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄に関してはデリケートな部分であり、きっと最期まで自分の力でトイレでいたいと思うのが当然だと思います。今後も利用者様の想いを汲み取っていけるといいと思います。

				でのズボン等の上げ下げ等できることはご自身でしていただいている。			
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人の希望を伺い入浴していただいている。入りたくないと言われた方には日にちを改めて入っていただいている。入浴が困難な方にはシャワー浴で温まっていただいている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜間不眠や昼夜逆転にならない程度に体調や習慣に合わせて、好きな時に休息できるよう配慮している。夜間の睡眠状態や疲労度を見ながら状況に合わせて休んでいただいている。空調にも気を付け心地よく眠れるようにしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々のファイルに服用されている薬の薬情が入っており、作用や目的、副作用等が記載されている。薬剤師が定期的に訪問し聞き取りを行い薬についての不安や異変についても相談することができ薬剤師から居宅療法管理指導書を毎月受け取っている。薬について周知確認している。		㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬に不安なときは薬剤師に相談しているので家族も利用者も職員も安心できます。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	㊤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々にできること、好きなことでその方だけの役割を持つてお手伝いをしたい頂き、外に散歩に出ることが楽しみな方が多いので日々の楽しみとして散歩に出ることでの気分転換を図っている。	ここに運営推進会議で来ると利用者③は各々好きなようにすごされていて、お手伝いをしている方や、趣味の作業をしており、家で過ごしているようでとても良い光景だと思っている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている ㊤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	天気の良い日は散歩に行きお花を摘んだりしている。日々の生活の中でコンビニに行き好きなものを買っておやつで召し上がっていただいたりしている。	外出行事も多く、行事だけではなく買い物支援や図書館等に行く支援は素晴らしいと思う。少ない人数の職員で外出も大変だと思うが、やっぱりこういった所に入ってお寿司を食べたりできるのは良い取り組みだと思う。		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	基本的には本社・ご家族様で管理し、使うときにはホームで立て替える仕組みとなっている。一緒に買い物に行った際にはご自身で金額を見て払っていただいていた。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望があればいつでも掛けることができる。本人がご家族様の電話を受けるととても喜んでいた。きた手紙はお渡ししてお互いにやり取りができるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の展示品を飾っている。リビングには畳スペースやテレビの前のソファでくつろいでいただいたり散歩中摘んだ花を花瓶にさして飾られる方もいる		㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・はなももはいつも明るくきれい、排泄物の匂いもしないと言って頂いていもう。壁面作りも利用者様と一緒に作っています。
Ⅳ. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一対一での対話を大切に、想いや希望を表すことができる雰囲気づくりを心がけている。日常生活の中では食べたい物や更衣時の洋服等を選んでいただいたり、大きな分類での説明では難しい方には具体的に選択肢を提供し、ご本人の想いを伺うことができるように心がけている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には事前の聞き取りやアセスメントの資料から生活歴や習慣等を把握しケアや支援を行っている。またご家族様から日々情報収集を行い毎日聞いていたCDやお好きな歌等を伺い食事時に曲を流している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	バイタルチェックや様子観察で、普段と違う点などを、主治医・看護師等に訪問時に相談したり、申し送り等で職員が留意する等、健康・安全に過ごしていただけるようにしている。		㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	なにか体調に変化があればすぐに対応し、家族に報告しているので安心して頂いています。

43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	起床時間や就寝時間、食事時間に決まりはなく、ご自身のこれまでの生活リズムに合わせた生活して頂いている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居時には自宅で使用していたタンスを居室に置いたり、ご自身のお好きな物(写真や仏壇、絵やぬいぐるみ等)をレイアウトして頂き自宅のように落ち着いて生活を送れるようにしている。		☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	認知症の進行共に居室の環境整備を行う事もありますが、出来るかぎりプライベートの空間を大切にし、ご本人が安心してリラックスできる環境を提供していきます
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	☐ A. 充分にできている ☒ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	入居者様に希望を聞いて買い物に行ったり、感染状況に合わせながらご家族様と相談しながら地域の催し事に参加している。	認知症になっても自分のいきたい所に行きたいと伝え、希望通りに出かけることができるのは幸せだと思う。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	座った状態で食器を拭いていただいたり、職員が付き添いながら洗濯物を畳んで頂く等、それぞれ入居者様の状態に配慮し、お手伝い等をしていただいている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	カラオケやトランプ、塗り絵等レクをして楽しみながら会話をされている。会話の中で行き違いが生じた時は、スタッフが介入しトラブルなく会話が進むように努めている。		☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	その方に何が出来るのかを見極め、何でも職員が行うのではなく個々に合った生活が送れるように支援していきます
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	散歩では畑の方や犬の散歩をしている方と話をしてみたり、初詣の参拝者や夏祭りに参加している他の施設の方々と話をしたりしている。	昨年もお伝えしたが、キャラバンメイトになることで地域の方と交流する機会が増えると思うので積極的に受講して貰ってほしい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	ここに入ったことで落ち着いて生活出来るようになったとおっしゃってくださる入居者様もあり、笑顔で過ごして頂いている。	家族アンケートを見て、ご家族の方からは安心して任せる事が出来、満足している、概ね満足の方がほとんどだった。ホームの中を見てもいつも穏やかな空間が流れており、職員さんも長く勤めていたり、近くの方が働いているので自治会の方とも顔なじみの為交流ができている。	☒ A. 充分にできている ☐ B. ほぼできている ☐ C. あまりできていない ☐ D. ほとんどできていない	高齢化していきっており、重度化の傾向にありますが、今後も御家族様と密に連絡をとりながら利用者様、家族の方が安心して生活できるホームを継続していきたいです

(参考様式4)

事業所名 グループホームはなもも

目標達成計画

作成日: 令和 7年 2月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	・食事の後片づけや下ごしらえの調理等 ・メインの職員がおこなっているので個々に見極めて入って頂く機会が少ない	食べる楽しみ以外にもちょうりする楽しみや自分の役割をもてるようにする	・個々の得意な事や好きな事を見極めながら可能な限り簡単なカットや皮むきや味付けを手伝って頂く。 ・行事にホットプレートを使用した行事をと入れていき、利用者がメインで作成できるものを行う。	12ヶ月
2	17	・介護支援計画のご家族様の意向が反映出来ていない事が多い。特にありません、お任せしますが多くみられる。	介護計画作成時ご家族様やご本人の意向を反映したプランを作成する	・普段の対話から利用者様の気持ちや意向を汲み取る ・定期的に送付しているケアプラン意向用紙の内容を見直してどのような内容であれば具体的内容が記されるか改善をしていく。	12ヶ月
3	36	・決まった利用者様、職員の外出になりがちである	・全員が状態に合わせた外出支援ができるようになる	・利用者様の居室担当者が定期的に外出支援を考えて付き添い、対応を行っていく。 ・ご家族様を巻き込んで協力を依頼していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。